

# アートリップ（対話型鑑賞）の 概要と効果



アートリップ  
って何？

アートを通して  
さまざまな人々の  
つながりの場を

日時：令和 6 年 3 月 23 日（土） 13:30 ～ 15:00

場所：倉吉交流プラザ 2 階 視聴覚ホール

講師：林 容子氏（一般社団法人アーツアライブ代表理事 / 尚美学園大学・  
大学院准教授）

定員：70 人 申込・参加費不要

認知症当事者とそのご家族、介護者の方を対象とした対話を通じた美術鑑賞プログラム「アートリップ」を各地の美術館・福祉施設で実践してきた林容子氏に、これまでの事例を踏まえてご講演していただきます。

## アートリップとは？

絵を見ながらアートコンダクターが質問し、質問から新たな発見を生み出すスタイルで進行する“対話”を取り入れた鑑賞法です。作品を見て、自ら考え、想像し、話し始める。本人も、参加する人々も想像できない一瞬が広がっていきます。

この鑑賞法は認知症の行動・心理症状（BPSD）のイライラやうつ、不眠などの緩和の効果が発見されています。

主催：一般社団法人アーツアライブ

共催：倉吉市 助成 日本財団



倉吉博物館で開催中

市制 70 周年記念特別展  
「匠たちの  
TSUBAKI・椿・つばき」

～5月6日（月・振）